

食欲の秋に要注意!!

「ペットの肥満」に関するアンケート調査結果発表

【A. 肥満で悩んだことがある】

犬	猫	鳥	うさぎ	フェレット
34%	48%	19%	21%	15%

【B. ダイエットのために見直した生活習慣】 対象：Aで「ある」と答えた 644 名（複数回答含む）

おやつとの与え方	92%
食事の与え方	84%
運動の頻度と時間	73%

【C. 食事の与え方で変えた点】 対象：Bで「食事の与え方」と答えた方（複数回答含む）

量を減らした	64%
量を決めるようにした	28%
時間を決めるようにした	8%

実施期間：2006年7月28日～8月4日 対象者：全国のアニコムクラブ会員

サンプル数：n=1,946（犬 1,337・猫 241・鳥 32・うさぎ 168・フェレット 169・その他 5）

「ペットの肥満」について調査を行ったところ、飼育している「ペットの肥満」で悩んだことがある飼い主は全体の 33%で、特に猫の場合には半数近くの飼い主が肥満で悩んだことがあるという結果となった。

ほとんどの哺乳類は、適度な運動時でも安静時の 1.2～1.4 倍程度しかカロリーを消費しないといわれているので、ダイエットには運動量だけでなく、1日の食事やおやつ
の量、与え方を調整することも効果的だ。急なダイエットは内臓疾患の元となるので
禁物。獣医師など専門家の指示を受けてプランを立てるのが望ましい。